

造林作業道標準単価表

(令和8年10月1日適用)

兵庫県農林水産部林務課

1 森林作業道標準単価

区 分	標準単価 円/m
補助導入機械	2,204
一般機械	2,313

- (1) 標準単価の構成因子は、切土、盛土、盛土整形を基準とする。
- (2) mあたりの土工標準単価に延長を乗じ査定すること。
ただし、改良・改築には適用しない。
- (3) 補助対象路網密度上限は、概ね210m/ha。

2 留意事項

土工については標準単価を適用することとし、その他必要な簡易構造物については、別途定める「造林作業道積算標準単価（令和8年10月1日適用）」を参考に設計・積算を行うこととする。

なお、地形や地質、土質の条件から、標準単価が適用できない部分及び「造林作業道積算標準単価（令和8年10月1日適用）」に記載のないものについては、森林整備保全事業設計積算要領に準じて別途積算できることとする。

	切り土		盛り土	盛整形	計
	礫まじり土	切(軟ⅠA)		礫まじり土	
数量	0.62	0.43	0.75	2.80	
単価（補助）	437	586	759	397	
金額	271	252	569	1,112	2,204
単価（一般）	481	646	771	414	
金額	298	278	578	1,159	2,313

＊土工標準単価採用時に、造林補助申請簡易作業道の実態を調査し平均的な土量等を根拠としている

造林作業道 積算標準単価表

(令和8年10月1日適用)

兵庫県農林水産部林務課

1 共通事項

- (1) 補助導入機械と一般機械により単価を2本建とする。
(バックホウ、ブルドーザ)
- (2) 地区別に単価の異なる材料（石材等）を使用するものは、地区別に単価を設定する。

2 路盤工

- (1) バックホウ敷均し、再生砕石 0～40mm、10cm厚を標準とする。
- (2) 標準単価

ア 補助導入機械

1 m3当たり

地区		参考単価	円
農林	市町		
神戸	神戸市		7,371
阪神	尼崎、西宮、芦屋		7,198
	上記以外		7,313
加古川	管内全域		7,428
加東	管内全域		7,601
姫路	管内全域		7,716
光都	相生、赤穂、上郡、佐用		7,831
	たつの、宍粟、太子町		7,888
豊岡	美方郡		9,038
	豊岡市		8,751
朝来	管内全域		8,636
丹波	管内全域		8,176
洲本	管内全域		8,291

イ 一般機械

1 m3当たり

地区		参考単価	円
農林	市町		
神戸	神戸市		7,578
阪神	尼崎、西宮、芦屋		7,405
	上記以外		7,520
加古川	管内全域		7,635
加東	管内全域		7,808
姫路	管内全域		7,923
光都	相生、赤穂、上郡、佐用		8,038
	たつの、宍粟、太子町		8,095
豊岡	美方郡		9,245
	豊岡市		8,958
朝来	管内全域		8,843
丹波	管内全域		8,383
洲本	管内全域		8,498

3 コンクリート路面工

- (1) 厚さは10cmを標準とし、底面に路盤紙を敷設する。コンクリートは18-12-20BBを使用する。
- (2) 標準単価

1 m²当たり

地区		参考単価	円
農林	市町		
神戸	神戸市		4,914
阪神	尼崎、西宮、芦屋		4,914
	上記以外		4,914
加古川	管内全域		4,914
加東	管内全域		4,914
姫路	管内全域		4,914
光都	相生、赤穂、上郡、佐用		4,914
	たつの、宍粟、太子町		4,914
豊岡	美方郡		4,696
	豊岡市		4,342
朝来	管内全域		4,145
丹波	管内全域		3,937
洲本	管内全域		4,914

4 暗きょ

(1) ヒューム管（B型）を標準とする。

ヒューム管では断面が不足するものについては、ボックスカルバートを標準とする

(2) 標準単価

ア ヒューム管 1 mあたり

管径	参考単価 円
3 0 0 mm	11,660
3 5 0 mm	12,911
4 0 0 mm	15,341
4 5 0 mm	16,857
5 0 0 mm	19,301
6 0 0 mm	24,362
7 0 0 mm	33,227
8 0 0 mm	40,856
9 0 0 mm	49,712
1 0 0 0 mm	58,528
1 1 0 0 mm	70,442
1 2 0 0 mm	80,691
1 3 5 0 mm	96,271

イ ポリエチレン波状管（有孔、無孔）

残土処理等の暗きょ排水に使用する。

1 mあたり

管径	参考単価 円
2 0 0 mm	3,270
3 0 0 mm	5,381
4 0 0 mm	9,604
5 0 0 mm	14,446

5 横断溝

- (1) 横断溝は①丸太組を標準とする。
- (2) 標準単価

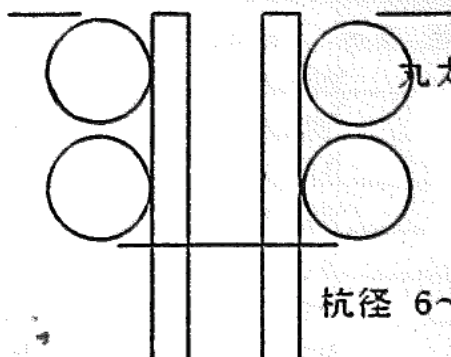
(2) 標準単価

1 mあたり

3,540 円

現地採取材

0.20



丸太径10cm、長2.0m

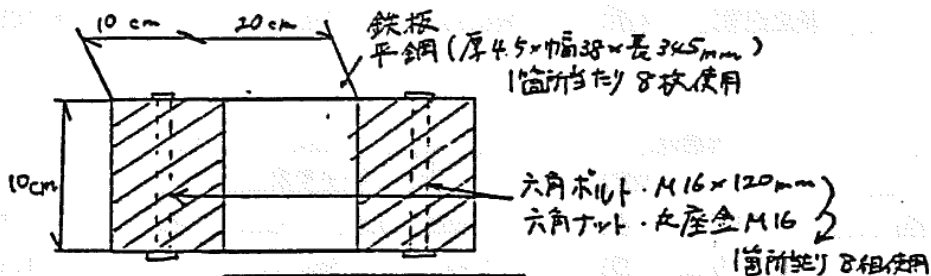
杭径 6～9cm、長0.5m (2m当たり片側 4本使用)

- (3) なお、現地条件等により流水量の少ない箇所等については①バタ角横断溝（箱型タイプ）、早急な堆砂が予想され頻繁な維持管理が必要とされる場合には、②木製路面排水工（シスイエース等）の使用を認める。

- ① バタ角横断溝 (箱型タイプ)

1 mあたり

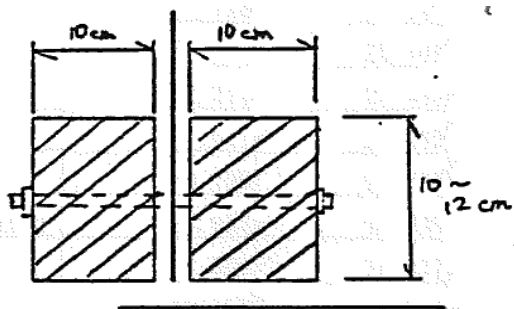
3,088 円



- ② 木製路面排水工（シスイエース等）

1 mあたり

9,460 円



6 洗い越し

- (1) コンクリートは18- 8-40BB の20cm厚、敷礫は碎石の20cm厚を標準とする。

- (2) 標準単価

別途設計積算要領に基づき積算すること。

7 ふとん簞

(1) 線径 4.0mmを使用し、必要に応じて止め杭を使用する。

(2) 標準単価

① ふとん簞（高さ50cm及び60cm、幅 120cm、長 200cmを標準とする。）

ア 補助導入機械 1枚(2m)当たり

地区		参考単価 円	
農林	市町	高さ 50cm	高さ 60cm
神戸	神戸市	40,752	46,529
阪神	尼崎、西宮、芦屋	40,809	46,597
	上記以外	40,353	46,053
加古川	管内全域	40,467	46,189
加東	管内全域	40,182	45,849
姫路	管内全域	39,840	45,441
光都	相生、赤穂、上郡、佐用	39,555	45,101
	たつの、宍粟、太子町	39,384	44,897
豊岡	美方郡	41,322	47,209
	豊岡市	40,980	46,801
朝来	管内全域	40,866	46,665
丹波	管内全域	40,296	45,985
洲本	管内全域	42,348	48,433

イ 一般機械

1枚(2m)当たり

地区		参考単価 円	
農林	市町	高さ 50cm	高さ 60cm
神戸	神戸市	41,239	47,100
阪神	尼崎、西宮、芦屋	41,296	47,168
	上記以外	40,840	46,624
加古川	管内全域	40,954	46,760
加東	管内全域	40,669	46,420
姫路	管内全域	40,327	46,012
光都	相生、赤穂、上郡、佐用	40,042	45,672
	たつの、宍粟、太子町	39,871	45,468
豊岡	美方郡	41,809	47,780
	豊岡市	41,467	47,372
朝来	管内全域	41,353	47,236
丹波	管内全域	40,783	46,556
洲本	管内全域	42,835	49,004

② 止め杭（末口径10cm、長1.5mの丸太を標準とする。）

1本当たり

2,266 円

8 板柵

- (1) 杭（末口径10cm、長1.5m、打込深0.8～1.0m、間隔0.8m）に板材（長1.0～2.0m、幅15cm、厚み2cm）を張ったものを標準とする。（高0.6m）
1 m当たり

5,094 円

9 丸太組工法（路側タイプ）

- (1) 地形急峻等で、盛土による施工が出来ない箇所に施工するものとする。
1 m当たり

段 数	参考単価 円
1 段（標準高 H=0.5m）	1,887 7,132
2 段（標準高 H=0.8m）	3,253 11,860
3 段（標準高 H=1.1m）	4,586 16,555
4 段（標準高 H=1.4m）	5,952 21,283
5 段（標準高 H=1.7m）	7,318 26,011

上段：現地採取材 下段：兵庫県内産木材

- (2) 路面処理工（路肩が盛土になる急斜面の箇所に施工するものとする。）

1 m当たり

段 数	参考単価 円
1 段（標準高 H=0.4m）	2,236 5,390

上段：現地採取材 下段：兵庫県内産木材

- 10 丸太組工法（法尻タイプ）
法尻土留工（地形が急峻等で、規定の盛土法勾配がとれない箇所に施工するものとする。）

1 m 当たり	
段 数	参考単価 円
1 段（標準高 H=0.4m）	2,197 ----- 4,727
2 段（標準高 H=0.6m）	3,944 ----- 7,836
3 段（標準高 H=0.9m）	5,691 ----- 11,276

上段：現地採取材 下段：兵庫県内産木材

- 11 法面緑化
緑化は、現地に応じた 2 種以上の種子を混合した吹付工を標準とする。

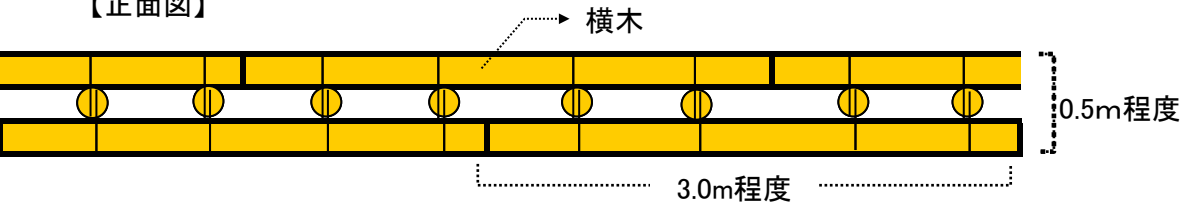
1m2 当たり	
1,000m2 以上	252 円
500m2 以上～1,000m2 未満	277 円
500m2 未満	302 円

- 13 共通仮設費、現場管理費、法定福利費

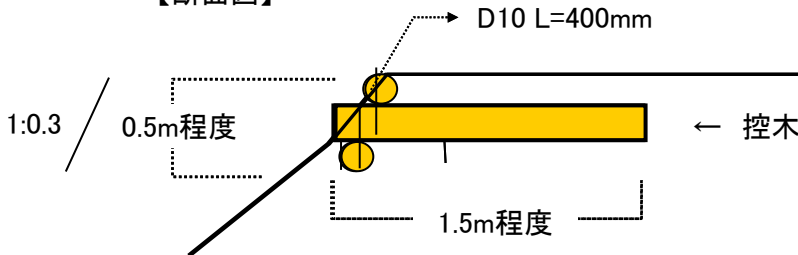
森林環境保全整備事業実施要領（平成14年3月29日 13 林整整第 885 号林野庁長官通知）のほか、森林環境保全整備事業における標準単価の設定等について（平成23年3月31日付け 22 林整整第 857 号林野庁整備課長通知）の規定に基づき算出すること。

路側タイプ

① 1段組(控木1段)仕様
【正面図】

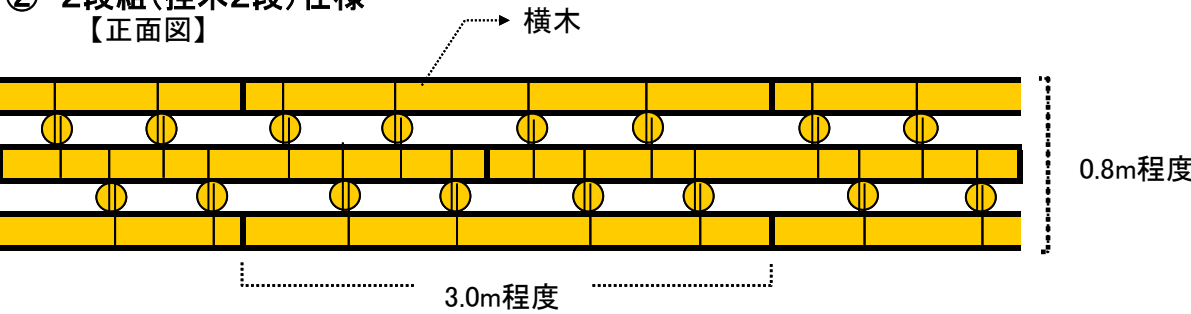


【断面図】



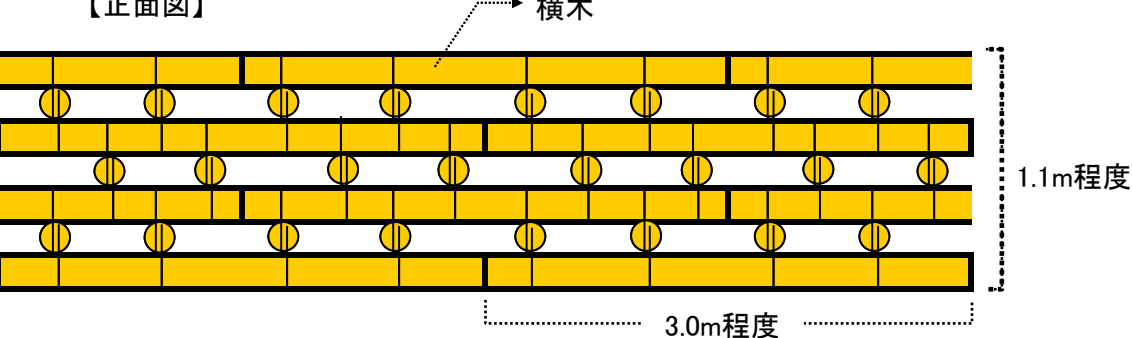
使用資材	規格	3m当たり 数量
横木	末口18cm、長さ3.0m、0.097m ³ /本	2本
控木	末口12cm、長さ1.5m、0.022m ³ /本	4本
異形鉄筋	D10 長さ0.4cm、0.224kg/本	8本

② 2段組(控木2段)仕様
【正面図】



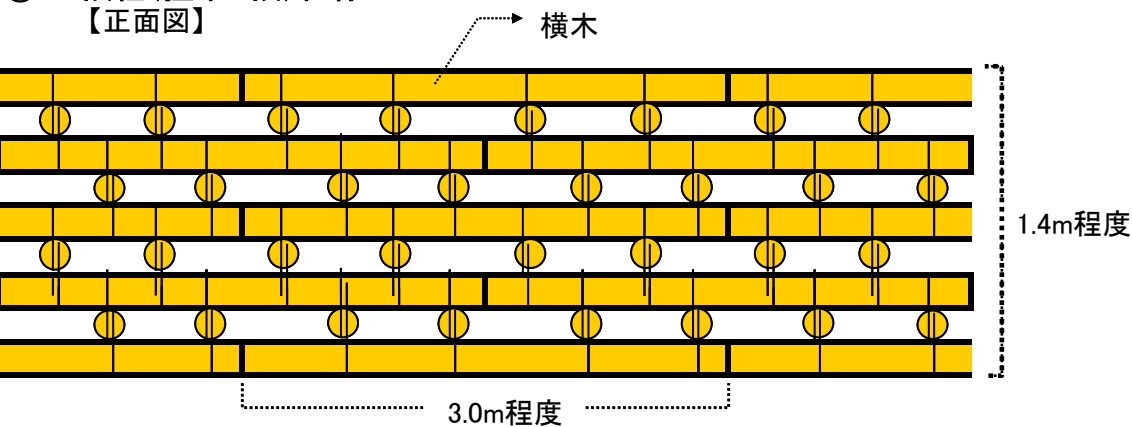
使用資材	規格	3m当たり 数量
横木	末口18cm、長さ3.0m、0.097m ³ /本	3本
控木	末口12cm、長さ1.5m、0.022m ³ /本	8本
異形鉄筋	D10 長さ0.4cm、0.224kg/本	16本

③ 3段組(控木3段)仕様
【正面図】



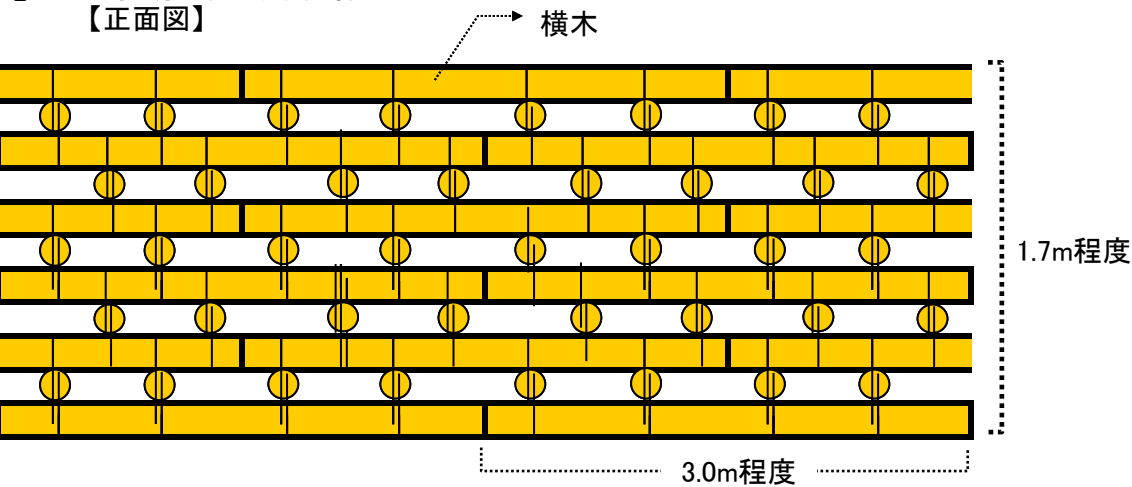
使用資材	規格	3m当たり 数量
横木	末口18cm、長さ3.0m、0.097m ³ /本	4本
控木	末口12cm、長さ1.5m、0.022m ³ /本	12本
異形鉄筋	D10 長さ0.4cm、0.224kg/本	24本

④ 4段組(控木4段)仕様
【正面図】



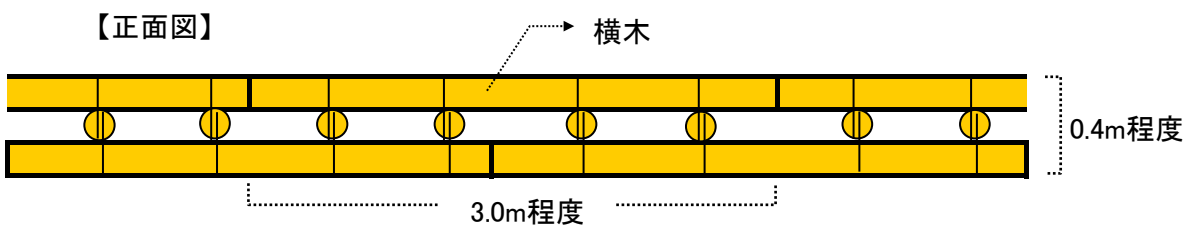
使用資材	規格	3m当たり 数量
横木	末口18cm、長さ3.0m、0.097m ³ /本	5本
控木	末口12cm、長さ1.5m、0.022m ³ /本	16本
異形鉄筋	D10 長さ0.4cm、0.224kg/本	32本

⑤ 5段組(控木5段)仕様
【正面図】

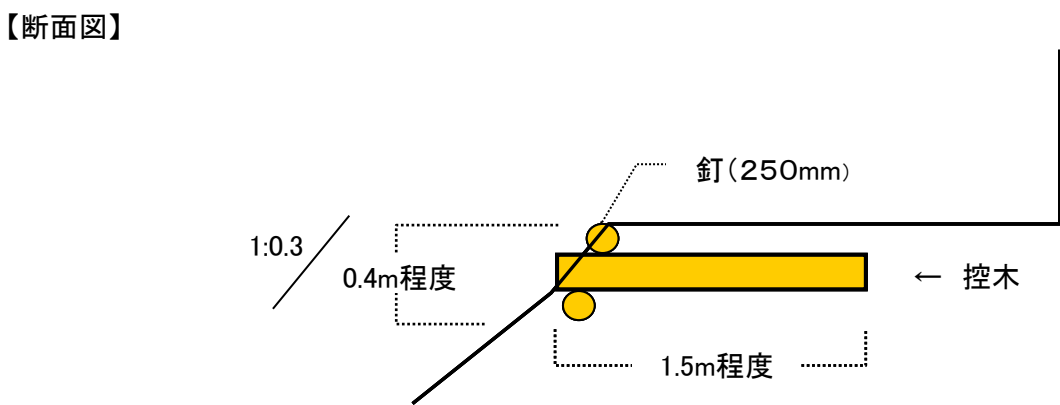


使用資材	規格	3m当たり 数量
横木	末口18cm、長さ3.0m、0.097m ³ /本	6本
控木	末口12cm、長さ1.5m、0.022m ³ /本	20本
異形鉄筋	D10 長さ0.4cm、0.224kg/本	40本

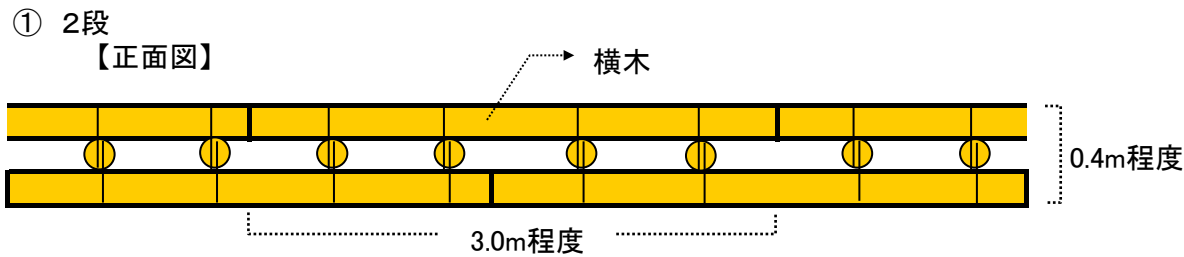
路側タイプ(路面処理)



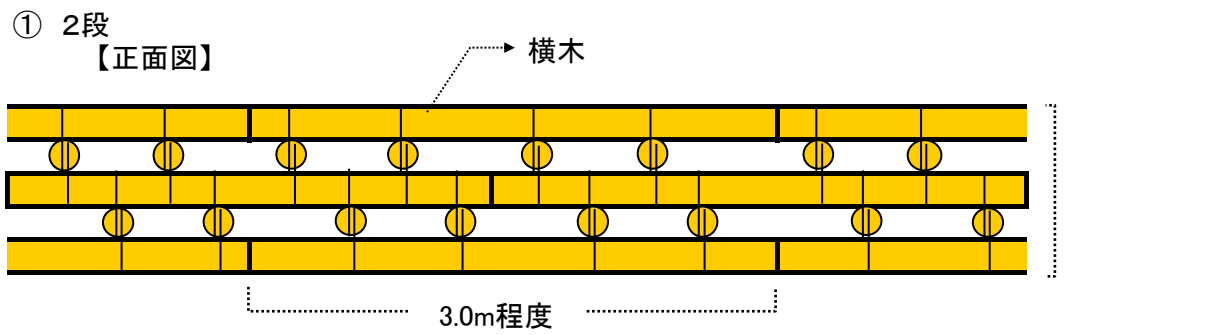
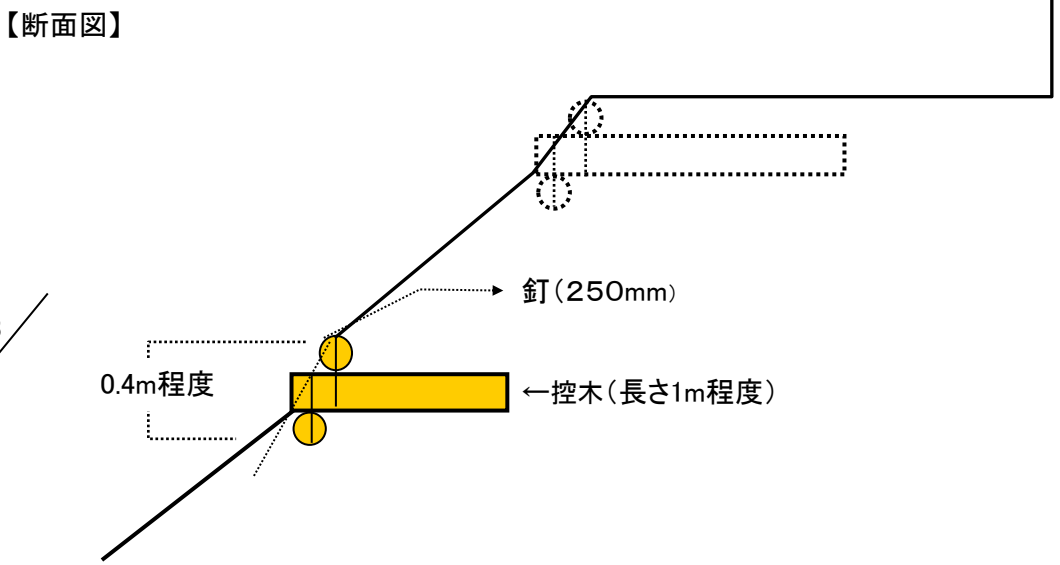
使用資材	規格	3m当たり 数量
横木	末口12cm、長さ3.0m、0.043m3/本	2本
控木	末口12cm、長さ1.5m、0.022m3/本	4本
釘	長さ250mm	8本



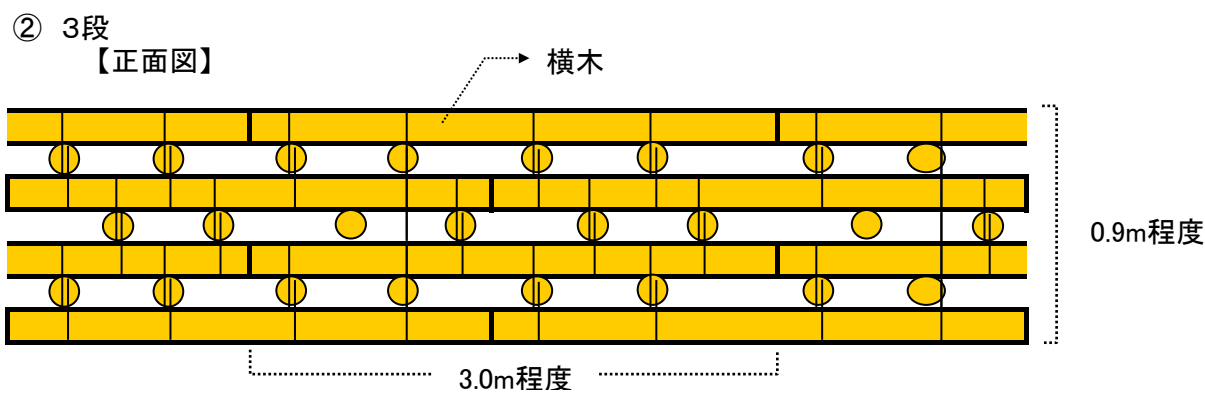
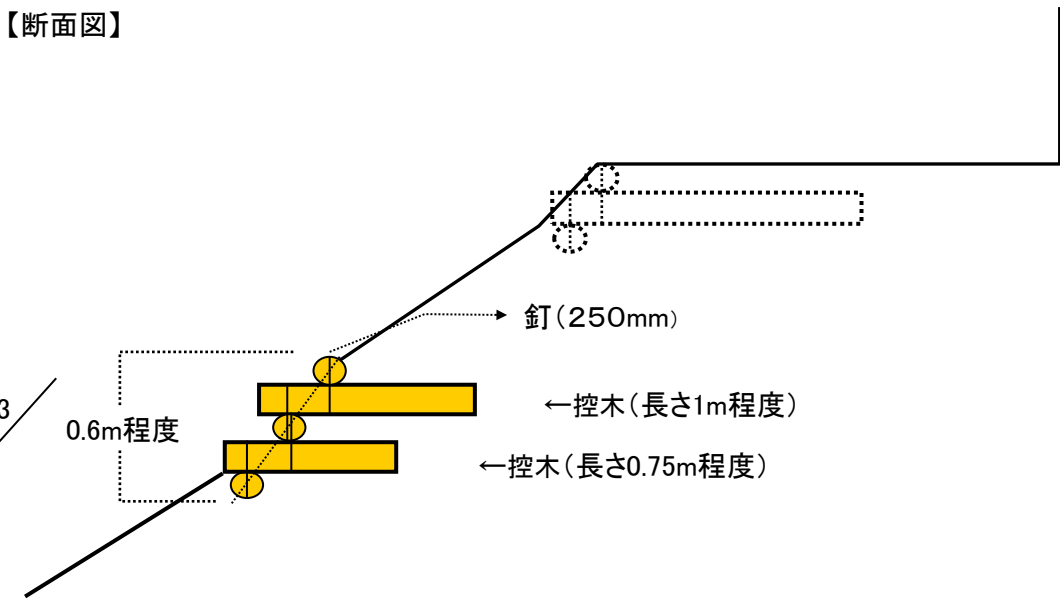
法尻タイプ



使用資材	規格	3m当たり 数量
横木	末口12cm、長さ3.0m、0.043m3/本	2本
控木	末口12cm、長さ1.5m、0.022m3/本	4本
釘	長さ250mm	8本



使用資材	規格	3m当たり 数量
横木	末口12cm、長さ3.0m、0.043m3/本	3本
控木	末口12cm、長さ1.0m、0.014m3/本	4本
釘	長さ250mm	16本



使用資材	規格	3m当たり 数量
横木	末口12cm、長さ3.0m、0.043m3/本	4本
控木	末口12cm、長さ1.0m、0.014m3/本	8本
釘	長さ250mm	24本

